株式会社 STNet
香川県高松市春日町 1735 番地 3

2023年2月27日

NEWS RELEASE

Googleのサポートを受けたクラウド基盤等の高度化に向けた実証実験の実施について

四国電力グループの株式会社 STNet（社長：小林　功、本社：香川県高松市）は、本年2月から5月の間で、Google Cloud Japan 合同会社（以下、「Google」）のサポートを受けて、Google Cloud を活用したクラウド基盤等の高度化に向けた実証実験を実施します。

近年、企業がビジネスを変革するDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進する動きが加速し、クラウド利用が拡大しており、コンテナ技術※1などクラウドをより効果的に活用するための最新技術に関心が高まっています。また、デジタル化が生み出す膨大なデータを分析し課題の解決につなげる取り組みが様々な業界・分野で進むなど、データの重要性が増しています。加えて、データを地域内に留めておくデータローカライゼーションに対応するため、重要なデータは地域のクラウドで管理し、データ分析機能などについてはメガクラウドを利用するというハイブリッドクラウド構成（以下、「ハイブリッドクラウド」）のニーズも顕在化しています。

そのような複雑化・高度化するお客さまニーズに俊敏に対応していくためには、サービス提供者側においても絶え間ないレベルアップが不可欠となります。

そこで、当社は、世界でも先進的なクラウド関連技術を保有する Google のサポートを受けて、当社クラウド基盤やデータ分析、アプリケーション開発技術の高度化に向けた実証実験を実施することとしました。

今回の実証実験では、当社データセンター「Powerico（以下、パワリコ）」と Google Cloud を組み合わせたハイブリッドクラウド（添付資料1）を前提とし、

●テーマ1：　ハイブリッドクラウド基盤でのデータ分析
●テーマ2：　ハイブリッドクラウド環境に対応した統合管理プラットフォームである Anthos※2で構成したハイブリッドクラウドでのアプリケーション開発

の2つのテーマの実証実験を行い、秘匿性の高い大量データを安全かつ高速に可視化・分析する手法やコンテナ技術を使ったアプリケーションの柔軟な開発・利用手法などに関する知見やノウハウを蓄えることを目指しております。（添付資料2）

当社は、今回の実証実験での結果を踏まえ、ハイブリッドクラウド環境をはじめ、閉域ネットワークや監視運用サービスの活用による複数のクラウドサービスと組み合わせたマル

チクラウド環境など、より高度なクラウド関連サービスの提供に向けた検討を進めていきます。

今後も、当社は、お客さまの ICT 利用促進および地域課題の解決につながるような取り組み・地域の活性化に取り組んでまいります。

以　上

※1：コンテナは、1 つの OS 環境でアプリケーションを実行するためのユーザ空間を複数に分割して利用する仮想化技術。

※2：Anthos の詳細はこちらを参照ください。

https://cloud.google.com/anthos/?hl=ja

＊ Google Cloud は Google LLC の登録商標です。

本発表に関するお問い合わせ先

株式会社STNet 経営戦略部　広報課	[電話]070-2627-6222 [Email]kouhou@stnet.co.jp [URL]https://www.stnet.co.jp/

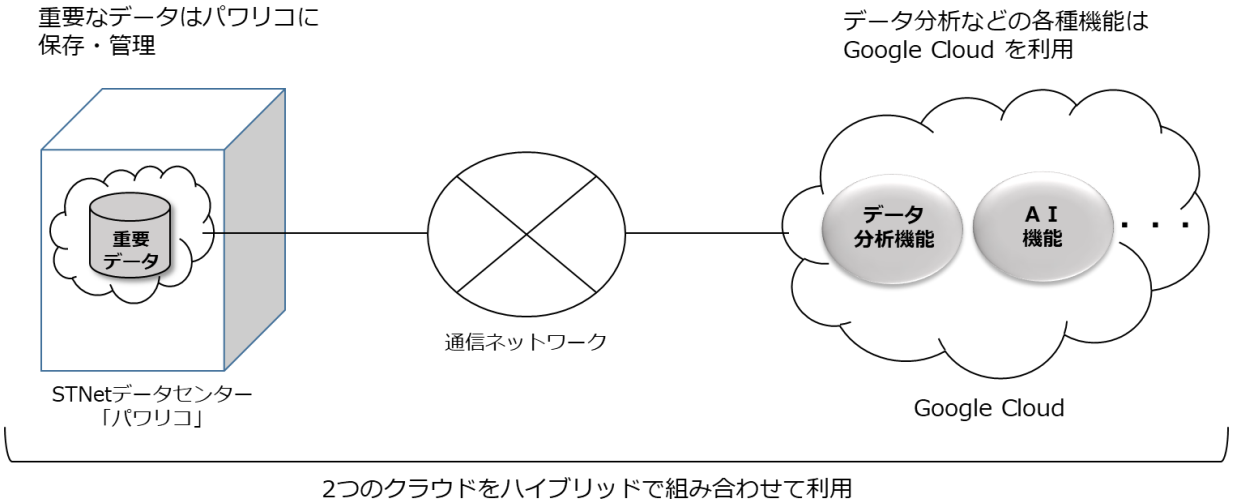
本取り組みに関するお問い合わせ先

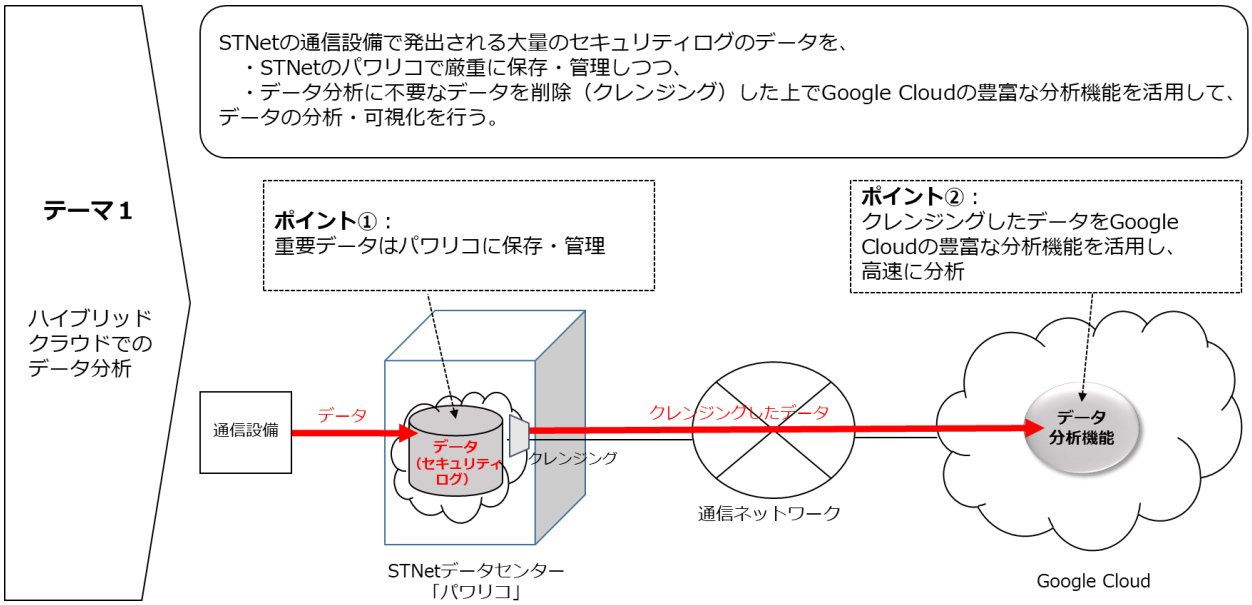
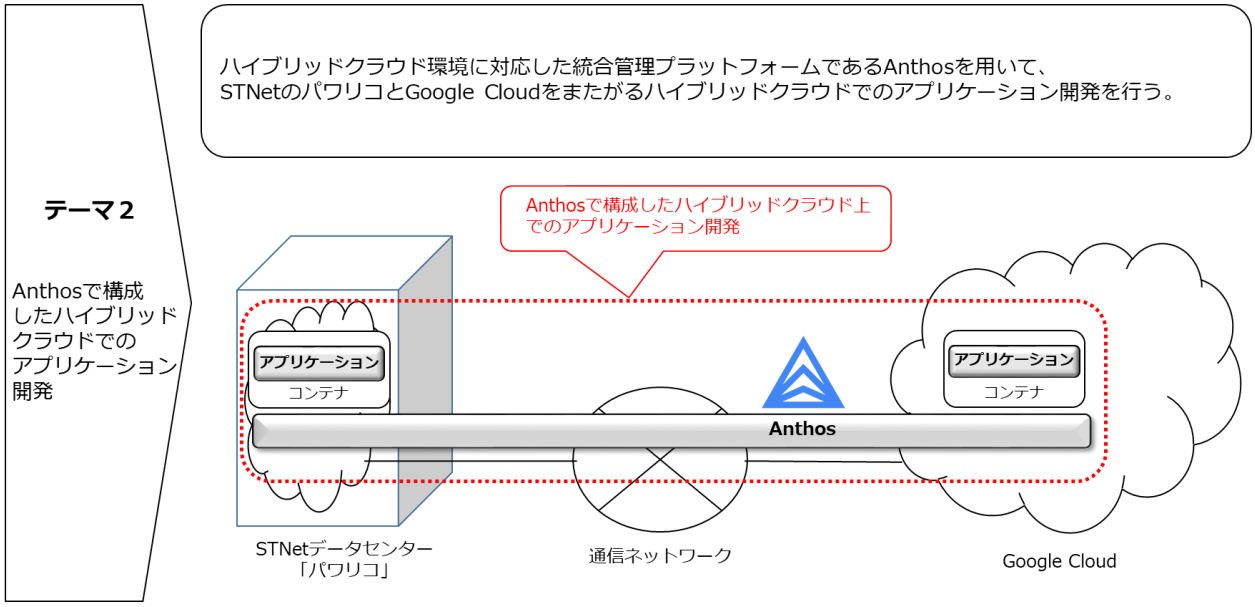
株式会社STNet ビジネスサービス企画部 曽根、宮谷	[電話]087-887-2403 [URL]https://www.stnet.co.jp/

（添付資料１）

◆実証実験の概要

重要なデータは、STNetのデータセンターPowerico（以下、「パワリコ」）に保存し、最先端のデータ分析機能などはGoogle Cloudを利用するハイブリッド構成（ハイブリッドクラウド）をベースにして実証実験を行う。



（添付資料２）

◆各テーマの狙い